

**お互いを認め合い、お互いに支え合い、お互いが集い合える  
心ゆたかな“ひがしやま”**

**令和3年度  
事業計画書・予算書**

～ もくじ ～

《事業計画書》

■ 第Ⅰ章 社協をめぐる動向 .....	1
■ 第Ⅱ章 基本理念と重点推進課題 .....	2
■ 第Ⅲ章 事業概要 .....	4

《予算書》

■ 令和3年度 予算書 .....	10
-------------------	----

**社会福祉法人 京都市東山区社会福祉協議会**



# 令和3年度

## 東山区社会福祉協議会 事業計画書

### I 社協をめぐる動向

- 新型コロナウイルス感染症のまん延は、国民の日常生活に長期的な影響を及ぼし、災害の頻発や人口減少社会到来における課題に加え、貧困や社会的孤立の急激な拡大をもたらし、生活の課題はさらに深刻化するとともに、地域での支え合い活動についても休止・縮小を余儀なくされる等、社会に甚大な影響を及ぼしています。
- 国ではウィズコロナ時代での社会保障の充実を掲げ、すべての人々が地域、暮らし、生きがいを共に創り高め合う地域共生社会の実現に向けて、令和2年に社会福祉法を改正し、相談支援、参加支援、地域づくりの一体的実施による重層的支援体制整備の構築を目指しています。
- 京都市では、「京（みやこ）・地域福祉推進指針」に基づき、「京都の地域力」を活かして住民同士の支え合いや連携と協働のしくみづくり、支援体制の強化に向けた取組を進められる一方で、厳しい財政状況にあり令和3年度からは、福祉分野においても見直しが実施される見込みです。
- また、京都市社会福祉協議会（以下市社協）では、コロナ禍で深刻化する貧困問題への迅速な対応や、住民同士の支え合い活動への影響も踏まえ取組支援を実施するとともに、平成30年度に策定した「京都市の社協基本構想」に基づき、住民主体による地域福祉活動を基盤として、「多様な主体による連携と協働」、「一人ひとりがその人らしく輝く」、「災害に強い福祉のコミュニティづくり」を柱に、ウィズコロナ時代においても「共に生きる福祉のまち『京都』の実現」を目指した取り組みを進めています。
- 本会でも、「第4期東山区地域福祉活動計画」の5つの重点課題と各学区社協のそれぞれの地域性や課題を協議し、これから組織・活動の充実を目指した「学区社協重点目標」のもと、学区社協とともに考え、ともに行動するとともに、多様な関係施設・機関、ボランティア団体、行政等との連携により、一人ひとりが地域の中で尊重される福祉のまちづくりを目指し、ウィズコロナ時代での取り組みを進めてまいりました。
- 上記の動向やこれまでの取り組みを踏まえ、本会ではウィズコロナ時代においても、学区社協による地域福祉活動、多様な主体の連携による支え合い活動など住民主体の地域福祉活動を引き続き支援するとともに、生きづらさを抱える人が直面する課題への理解を広げ、共生のまちづくりの実現を目指します。

## II 基本理念と重点推進課題

### (1) 基本理念

～ お互いが認め合い、お互いが支え合い、  
お互いが集いえる 心ゆたかな“ひがしやま”～

- ウィズコロナ時代においても、「地域共生社会」の実現に向け「“参加”と“関心”を広げ」、「みんなで話し合い、考えながら」、「共に取り組む」ことを目指します。
- ひとりひとりの個別性や、地域ごとの様々な状況をふまえながら、新しいライフスタイルに即した福祉のまちづくりに取り組みます。

### (2) 重点推進課題

京都市の「京（みやこ）・地域福祉推進指針」、京都市社協の基本構想と連動させ、「第4期東山区地域福祉活動計画」推進を中心に、以下に取り組みます。

#### 1. 住民主体の地域福祉活動の推進と学区社協重点目標の推進

- 各学区社協の重点目標の達成に向け、学区社協と共に考え共に動き、活動の推進を支援します。
- ボランティアグループや当事者団体の活動を支援するとともに、各団体間での連携や協働の取組等の推進を支援します。

#### 2. 支え合い活動の促進、担い手の養成・支援

- ボランティアグループや当事者団体の活動を支援するとともに、各団体間での連携や協働の取組等の推進を支援します。
- 地域ケア会議への参画や、各種ネットワークへの参画等を通じ、地域ごとの生活課題を把握し、具体的な解決に向けて学区社協、各種団体、行政機関、NPO等、多様な担い手との連携を進めます。
- 各種ボランティア講座や地域支え合い活動入門講座の受講者はもとより、子どもから高齢者まで多様な人の地域活動への参画促進に取り組みます。

### **3. 地域福祉推進委員会の展開とネットワーク構築**

- 子育て支援調整会議、東部地域自立支援協議会、地域包括運営協議会等、各ネットワークで共有される課題を地域福祉推進委員会等で区域の課題として協議し、啓発等の取組へつなげます。
- 施設と地域住民との交流・連携の取組に関する情報を集約し、その取組事例の啓発と共有等を通じて、施設と地域住民が顔の見える関係を築く機会を設けるとともに、区内における当該取組の促進を図ります。

### **4. 課題を抱える人への支援を通じた理解と連携**

- 「地域あんしん支援員設置事業」や「日常生活自立支援事業」等、困難を抱えながら暮らす人への支援から見える地域課題について、学区社協や関係機関、と共有し、同様の課題を抱える人を支えるための連携を構築するとともに、地域ごとに把握した生活課題を具体的に解決するために多様な担い手との連携を目指します。
- 災害時に支援が必要となる要配慮者への対応について、当事者との意見交換を行うなど、理解を深める取組を進めます。
- 災害に強いコミュニティづくりのため、防災や減災の活動を通じて、地域住民や各種団体との関係づくりを目指します。

### **5. 推進のための基盤整備**

- 区内で社会福祉を目的に活動する事業所、団体の区社協への会員加入を促すとともに、会員・役員の積極的な参画により、さらなる地域福祉の推進を進めます。
- 区内で取り組まれている大小様々な福祉活動を把握し、新たに把握した活動主体に対して、広報周知、財政や活動拠点確保など様々な面において継続的な支援に取り組みます。

### **III 事業概要**

#### **1. 推進のための基盤整備**

##### (1) 法人基幹会議の開催

- ① 正副会長会議（隔月定例開催）
- ② 理事会・評議員会／監事会／評議員選任・解任委員会
- ③ 学区社会福祉協議会会长会議（隔月定例開催）
- ④ 専門委員会等
  - 東山区地域福祉推進委員会
  - 東山区ボランティアセンター運営委員会
  - 生活福祉資金貸付調査委員会
- ⑤ 地域福祉活動計画の推進・進捗管理

##### (2) 法人会員加入の促進（福祉法人施設等）

##### (3) 財政基盤の強化

- ① 賛助会員（賛助会費）募集活動の推進
  - 学区社協を通じた住民会員募集の推進
  - 区社協・学区社協連携による法人企業の賛助会員募集の強化
- ② 赤い羽根共同募金運動への参画と配分金事業の実施
  - 府共募・東山区共同募金会との連携による街頭啓発募金等の啓発事業の実施
  - “はねっと”システムを通じた募金使途の情報公開の推進
  - 「募金」と「配分」連携強化に向けた仕組みの検討（配分委員会の在り方等）
  - 配分金事業の実施
  - 福祉関係団体・ボランティアグループ・N P Oへの活動助成事業の実施
  - 共同募金配分金助成審査会の開催
  - 高齢者居場所づくり助成の実施
- ③ 市社協、京都市社会福祉予算対策活動への参画
- ④ 寄付金受納と地域福祉基金への積立
- ⑤ 建物修繕並びに備品更新に備えた積立
- ⑥ 基本財産の一部（本町四丁目遺贈物件）の処分

##### (4) 地域福祉活動におけるICTの積極的活用の促進（新規）

- ① 諸会議等のリモート実施
- ② ICT活用に関する研修等の実施

##### (5) やすらぎ・ふれあい館の管理運営（六原自治連合会・消防分団との共同）

- ① 管理委員会の開催
- ② 会議室・活動場所・活動機材の貸出提供
- ③ 建物備品の管理・修繕

(6) 役員・学区社協ボランティア等研修及び啓発事業の推進

- ① 「介護予防研修会」等、区社協主催研修会の開催
- ② 「市区社協地域福祉推進セミナー」「地域福祉ボランティアカレッジ」等、市区社協共催研修・市民啓発事業の実施
- ③ 「地域福祉シンポジウム」等、区域の地域福祉・高齢・障害・児童の各ネットワーク組織の研修・市民啓発事業の共催・参加
- ④ 研修・啓発事業実施に際しての東山区民生児童委員会との連携

(7) 顕彰

- ① 全社協会長表彰、市長表彰、市社協会長表彰等、各種顕彰への推薦

(8) 会務の適正運営

- ① 事業・財務状況の情報公開・情報発信の推進
  - 法人現況報告書・財務諸表のホームページ上での公開
  - 広報紙・ホームページ等での事業活動の周知広報
- ② 法令遵守、第三者評価、個人情報保護、苦情解決など会務の適正運営の推進
- ③ 定款・諸規程の改廃整備並びに適正運用
- ④ 職員のスキルアップ、メンタルヘルス対策等の促進（市社協との連携）
- ⑤ 社会福祉士相談援助実習等の受入れ
  - 龍谷大学、花園大学より各1名を予定

## 2. 住民主体の地域福祉活動の推進と学区社協重点目標の推進

(1) 学区社会福祉協議会会长会議の開催（再掲）

(2) 学区社協役員・ボランティア研修会の実施（再掲）

(3) 学区社協活動への協働・活動助成金の交付

- ① 重点目標推進へ向けた各学区社協との懇談
- ② 学区社協基本助成の実施（財源：賛助会費）
- ③ 小地域福祉活動総合推進事業助成の実施（財源：共同募金）
  - 学びあう活動（研修会・調査活動・住民懇談会等）の協働
  - ふれあう活動（サロン活動など）の協働
  - 支えあう活動（寝具クリーニング、配食など）の協働
- ④ 健康すこやか学級活動推進支援と活動助成の実施（財源：受託金）
  - 介護予防研修会の実施（再掲）
  - 地域包括支援センター、介護予防推進センターとの連携
  - 学校・N P O等、他機関との連携・協働の促進

### **3. 生活支援事業の推進**

#### (1) 「京都市地域支え合い活動創出事業」の推進協力

- ① 地域支え合い活動調整会議（連絡会議・実務者会議）への参画
- ② 高齢者の居場所運営者、訪問型活動主体等、情報交換会の開催
- ③ 高齢者の居場所づくり助成の実施と運営・創設支援
- ④ 社会資源リストの蓄積と関係機関等への情報発信ツールの作成
- ⑤ 生活課題・生活支援サービス創出への働きかけ
- ⑥ 区・圏域・学区・個別、各層地域ケア会議への参画
- ⑦ 「京都市地域支え合い活動入門講座」の実施と活動者支援

#### (2) 介護者家族・当事者への支援事業の実施

- ① 東山区介護者の会「つくし」の活動支援
- ② 認知症高齢者ニーズに沿った多様な居場所づくりの創出検討

#### (3) こころのふれあい交流サロン“ふらっとりすペえす”の運営

- ① “ふらっとりすペえす”の運営
- ② 実行委員会・運営会議の開催
- ③ 特別事業の実施（こころのふれあいネットワークとの共催・独自開催）
- ④ 「なんでも相談事業」（機能強化型サロンからの相談員派遣事業）の実施
- ⑤ こころの病の人を支える入門講座の実施

### **4. セーフティネット事業の推進**

#### (1) 「地域あんしん支援員」設置事業の推進と寄り添い支援

- ① 選定会議・支援会議への参画、支援ネットワークの構築
- ② 保健福祉センターその他支援機関と連携した寄り添い支援の実施
- ③ 地域や関係機関等への事業周知と理解の促進

#### (2) 日常生活自立支援事業の推進

- ① 利用相談・受付・申込対応（利用待機者の計画的管理）
- ② 利用契約書および支援計画に基づく日常的支援の適正実施
- ③ 生活支援員の登録促進と活動支援
  - 生活支援員養成研修・現任研修（市社協実施）への参画・周知拡大
  - 生活支援員交流会（区社協実施）の開催
- ④ 関係機関との連携による権利擁護・成年後見等の相談支援

#### (3) 生活福祉資金貸付事業の推進

- ① 貸付希望者への相談及び申請対応
- ② 生活福祉貸付調査委員会の実施（再掲）

- ③ 民生委員との連携による相談援助
  - ④ 償還相談並びに償還促進の取組み強化
  - ⑤ 関係機関との連携による生活困難者への相談支援
- (5) チャレンジ就労体験事業（市社協受託）の実施協力
- ① 体験開始調整や終了後の活動調整等への協力
  - ② 就労体験受入れ施設・事業所の開拓への協力
- (6) 保健福祉センター・京都市生活困窮者自立支援相談員等関係機関との連携強化
- (7) 関係機関との連携による福祉総合相談の実施

## 5. 東山区ボランティアセンター事業の推進

- (1) ネットワーキング事業
  - ① 東山区ボランティアセンター運営委員会の開催（再掲）
  - ② NPO・ボランティアグループ連絡会・懇談会の実施
- (2) 情報の収集・啓発事業
  - ① 区社協広報紙「ひがしやま」の発行によるボランティア情報の発信
  - ② ホームページ、SNS 等を活用した情報発信 (<http://www.yasufurekan.com/>)  
(随時更新)
  - ③ 市民しんぶん区民版「こちら東山」への寄稿による情報発信
- (3) 人材育成・活動参画促進事業
  - ① ボランティア養成及び障害者理解に関する講座の開催
    - 「障害を考える連続講座」の実施
      - ・精神障害者支援
      - ・聴覚障害者支援(要約筆記・手話)
      - ・視覚障害者支援
    - スマイルミュージックフェスティバルの共催実施
      - ・スマイルミュージックフェスティバルに伴う福祉教育の実施
      - ・スマイルミュージックフェスティバル「笑顔のポスター展」の実施
    - 学校等における「認知症サポーター養成講座」、「車いす講習」その他講座の実施等
  - ② 地域における福祉教育・ボランティア学習推進事業の実施
    - スマイルミュージックフェスティバルの共催実施
      - ・スマイルミュージックフェスティバルに伴う福祉教育の実施
      - ・スマイルミュージックフェスティバル「笑顔のポスター展」の実施
    - 学校等における「認知症サポーター養成講座」、「車いす講習」その他講座の実施等
  - ③ 区内関係機関のボランティア募集情報の把握と活動等情報提供希望者への周知
  - ④ 関係機関、高齢者の居場所運営者、訪問型活動主体等を対象とした担い手の受け入れと養成に関する研修【再掲】

#### (4) 相談・コーディネート事業

- ① ボランティア活動に関する相談受付・コーディネートの実施
- ② 知恵シルバーセンター事業（市社協受託）の普及・活用

#### (5) 活動振興援助事業

- ① 福祉の保険（ボランティア保険・行事保険・まごころワイド等）取次
- ② 活動場所（会議室等）・活動機材（印刷機等）の提供
- ③ 車椅子貸出事業の実施
  - 車いすの貸出し、観光車いす貸出事業（区役所地域力推進室）への協力
- ④ 福祉関係団体・ボランティアグループ・N P Oへの活動助成事業の実施（再掲）
- ⑤ 民間助成の周知・活用支援
- ⑥ ボランティア・当事者団体への活動支援
  - 障害者デイ銭湯事業の実施（入浴ボランティア団体との共同実施）
  - 視覚障害者ボランティア「スキップ」への支援
  - 中途身体障害者支援事業「ふれあい会」への支援
  - 「ガーデン de ひがしやま」への支援（京都女子大学附属小学校との連携等

### 6. 東山区災害ボランティアセンター事業の推進

- (1) 東山区災害ボランティアセンター設置・運営訓練の実施（東山区総合防災訓練への参画）
- (2) 東山区災害対策本部、京都市災害ボランティアセンターとの連携
- (3) 地域における災害時要配慮者支援に関する研修・訓練

### 7. 地域福祉推進委員会の展開とネットワーク構築

#### (1) 東山区地域福祉推進委員会の運営

- ① 東山区地域福祉推進委員会の開催（再掲）
- ② 「地域協議会」開催と法人の「地域における公益的な取組」の推進、支援
- ③ 東山区地域福祉シンポジウムの開催
- ④ 福祉総合マップの更新など相談窓口や社会資源情報の収集・整理と発信
- ⑤ 地域における多様な主体の連携・協働による取組事例の共有・発信
- ⑥ 第4期東山区地域福祉活動計画の進捗管理

#### (2) 地域包括支援センター運営協議会等、高齢福祉分野のネットワークへの参画・協働

- ① 地域包括支援センター運営協議会・運営会議への参画（再掲）
- ② 権利擁護ネットワーク、認知症ネットワーク・事業所連絡への参画
- ③ 日常生活圏域地域ケア会議への参画（再掲）
- ④ 学区地域ケア会議への参加（再掲）
- ⑤ その他、個別地域ケア会議、サービス調整会議等への参加・協力

(3) 子育て支援調整会議等、児童福祉分野のネットワークへの参画・協働

- ① 子育て支援調整会議、要保護児童地域対策協議会への参画
- ② 同 健全育成部会・発達障害部会への参画
- ③ 子育て支援情報冊子の更新作業（子どもはぐくみ室との協働）
- ④ 「子育て講演会」等、親子支援事業の共催
- ⑤ 子育てサロン・サークル活動の支援
- ⑥ 子どもの居場所づくり「支援の輪」サポート事業（市社協）との連携

(4) 東部圏域障害者自立支援協議会等、障害福祉分野のネットワークへの参画・協働

- ① 自立支援協議会・運営会議への参画
- ② 「地域懇談会」の参画
- ③ 「障害者週間」街頭啓発活動の実施（区身障連との協働）

(5) こころのふれあいネットワーク等、精神保健分野のネットワークへの参画・協働

- ① こころのふれあいネットワーク総会・実務者会議への参画
- ② こころのふれあい講演会・作品展等、ネットワーク事業への参画
- ③ こころのふれあい交流サロン運営懇談会への参画

(6) その他のネットワークへの参画・協働

- ① 東山区民ふれあい事業実行委員会への参画
- ② 東山区未来会議・東山区関係機関連絡会議等への参画
- ③ 社会を明るくする運動、薬物乱用防止啓発、健康づくり実践発表会等への事業協賛の実施

社会福祉法人 京都市東山区社会福祉協議会

令和3年度 予算書（案） 総括説明資料

総額収支予算

(単位：千円)

	令和3年度予算額 A	前年度予算額（当初） B	増△減 A-B	前年比率 A/B
総収入	19,508	21,978	△ 2,470	88.8%
総支出 (予備費含)	19,508	21,978	△ 2,470	88.8%
収支差	0	0	0	

サービス区分間収支額

(単位：千円)

	令和3年度予算額 A	前年度予算額（当初） B	増△減 A-B	前年比率 A/B
収支額	2,443	2,900	△ 457	84.2%

純額収支予算（サービス区分間収支を除いた額）

(単位：千円)

	令和3年度予算額 A	前年度予算額（当初） B	増△減 A-B	前年比率 A/B
総収入	17,065	19,078	△ 2,013	89.4%
総支出 (予備費含)	17,065	19,078	△ 2,013	89.4%
収支差	0	0	0	

## 社会福祉法人 京都市東山区社会福祉協議会

## 令和3年度 収支予算書(案)

(単位 : 千円)

区分	収支	勘定科目	令和3年度 予算額	前年度 予算額 (当初)	差引 増減額	説明
収入	事業活動による収入	1.会費収入	4,616	4,762	△ 146	
		1.一般会費収入	130	133	△ 3	組織会員会費
		2.賛助会費収入	4,486	4,629	△ 143	賛助会費見込み
		2.寄付金収入	1	1	0	
		1.寄付金収入	1	1	0	寄付金存目計上
		3.経常経費補助金収入	2,431	4,108	△ 1,677	
		2.市社協補助金収入	0	739	△ 739	事務室補助費△489 地域の絆づくり△250
		5.共同募金配分金収入	2,431	3,369	△ 938	第1次配分金 ※第2次配分決定後補正
		4.受託金収入	9,519	9,419	100	
		1.市受託金収入	3,592	3,592	0	ふれあいサロン受託金
	事業活動による収入	2.市社協受託金収入	5,065	5,379	△ 314	セーフティネット事業事務費 区ボラセン事業受託金 健康すこやか受託金
		3.府社協受託金収入	862	448	414	生活福祉資金受託金
		5.事業収入	407	687	△ 280	
		1.参加費収入	120	400	△ 280	サロン喫茶売上
		2.利用料収入	287	287	0	自立支援事業利用料
		6.負担金収入	0	0	0	
		7.障害福祉サービス等事業収入	0	0	0	
		8.授産事業収入	0	0	0	
		9.受取利息配当金収入	1	1	0	
		1.受取利息配当金収入	1	1	0	預金利息
事業活動による支出	事業活動による支出	10.その他の収入	90	100	△ 10	
		1.雑収入	90	100	△ 10	実習謝礼等
		事業活動収入計(1)	17,065	19,078	△ 2,013	
		1.人件費支出	3,690	4,030	△ 340	
		1.役員報酬支出	110	150	△ 40	
		2.職員給料支出	2,700	3,000	△ 300	区社協雇用契約職員1名分
		4.非常勤職員給与支出	880	880	0	非常勤職員人件費
		2.事業費支出	3,756	3,999	△ 243	
		1.諸謝金支出	190	225	△ 35	事業講師謝礼等
		2.旅費交通費支出	70	80	△ 10	講師等旅費
	事業活動による支出	3.消耗器具備品費支出	489	834	△ 345	事業消耗品等購入費
		4.印刷製本費支出	504	597	△ 93	コピ一代等
		5.光熱水費支出	456	96	360	光熱水費
		6.車両費支出	0	150	△ 150	公用車車検代
		7.燃料費支出	9	20	△ 11	ガソリン代
		8.修繕費支出	20	20	0	施設修繕費
		9.通信運搬費支出	735	633	102	郵送代・電話代等
		10.会議費支出	40	150	△ 110	事業研修会議費
		12.業務委託費支出	382	435	△ 53	広報紙作成代他
		13.手数料支出	57	47	10	振込手数料等
	事業活動による支出	14.保険料支出	139	127	12	事業損害保険料
		15.賃借料支出	605	525	80	複合機リース代
		16.租税公課支出	40	40	0	公用車税・印紙代等
		24.雑支出	20	20	0	
		3.事務費支出	1,532	2,029	△ 497	
		2.旅費交通費支出	40	40	0	外勤交通費等
		3.研修研究費支出	20	20	0	
		4.事務消耗品費支出	294	298	△ 4	事務消耗品購入代
		5.印刷製本費支出	150	150	0	賛助会費資材作成費等
		6.光熱水費支出	270	629	△ 359	やすぶれ管理費等
	支 出	7.燃料費支出	3	0	3	
		9.通信運搬費支出	100	130	△ 30	郵送代等
		10.会議費支出	100	100	0	役員会等会議費

区分	收支	勘定科目	令和3年度 予算額	前年度 予算額 (当初)	差引 増減額	説明
事業活動資金収支差額		12.業務委託費支出	133	232	△ 99	
		13.手数料支出	35	55	△ 20	振込手数料等
		14.保険料支出	37	25	12	火災保険料
		17.雑支出	350	350	0	慶弔渉外費等
		5.助成金支出	7,464	8,846	△ 1,382	
		1.助成金支出	7,464	8,846	△ 1,382	学区社協助成 福祉団体助成 ほか
		6.負担金支出	172	172	0	
		11.負担金支出	172	172	0	市社協会費
		7.その他の支出	0	0	0	
		事業活動支出計(2)	16,614	19,076	△ 2,462	
		事業活動活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	451	2	449	
施設整備等による収支	収入	1.施設整備等補助金収入	0	0	0	
		2.施設整備等寄付金収入	0	0	0	
		施設整備等収入計(4)	0	0	0	
	支出	1.固定資産取得支出	0	0	0	
		1.器具及び備品取得支出	0	0	0	
		2.車両運搬具取得支出	0	0	0	
		3.ソフトウェア取得支出	0	0	0	
		4.その他固定資産取得支出	0	0	0	
		2.ファイナンスリースの返済債務支出	0	0	0	
		施設整備等支出計(5)	0	0	0	
		施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	0	0	0	
その他の活動による収支	収入	1.長期運営資金借入金収入	0	0	0	
		2.投資有価証券売却収入	0	0	0	
		3.積立資産取崩収入	0	0	0	
		1.備品等更新積立資産取崩収入	0	0	0	
		2.修繕積立資産取崩収入	0	0	0	
		4.その他積立資産取崩収入	0	0	0	
		4.基金積立資産取崩収入	0	0	0	
	支出	5.拠点区分間繰入金収入	0	0	0	
		6.サービス区分間繰入金収入	2,443	2,900	△ 457	
		1.サービス区分間繰入金収入	2,443	2,900	△ 457	地域福祉事業(学区社協助成) サロン運営費(人件費)
		7.その他の収入	0	0	0	
		その他の活動収入計(7)	2,443	2,900	△ 457	
		1.長期運営資金借入金元金償還金支出	0	0	0	
		2.投資有価証券取得支出	0	0	0	
その他の活動による収支	支出	3.積立資産支出	2	2	0	
		1.備品更新積立資産支出	0	0	0	
		2.修繕積立資産支出	0	0	0	
		4.地域福祉基金積立資産支出	2	2	0	
		4.基金積立資産支出	0	0	0	
		5.拠点区分間繰入金支出	0	0	0	
		6.サービス区分間繰入金支出	2,443	2,900	△ 457	
	支出	1.サービス区分間繰入金支出	2,443	2,900	△ 457	賛助会費より
		7.その他の支出	0	0	0	
		8.流動資産評価減等による資金減少額等	0	0	0	
		その他の活動支出計(8)	2,445	2,902	△ 457	
		その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	△ 2	△ 2	0	

収入合計(1)+(4)+(7)	19,508	21,978	△ 2,470	
支出合計(2)+(5)+(8)	19,059	21,978	△ 2,919	
収入合計－支出合計	449	0	449	
予備費(10)	449	0	449	
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	0	0	0	
前期末支払資金残高(12)	11,021	9,796	1,225	
当期末支払資金残高(11)+(12)	11,021	9,796	1,225	

社会福祉法人 京都市東山区社会福祉協議会  
令和3年度 収支予算書(案) 内訳表

(单位：千円)

区分	收支	勘定科目	内訳						内訳		共同募 金
			法人拠 点合計	区社協 会務運 営	セーフ ティ ネット	すこや か学級	地域支 援事業	生活支 援事業	ふれあ いサロ ン		
		1.会費収入	4,616	4,616	0	0	0	0	0	0	0
		1.一般会費収入	130	130	0	0	0	0	0	0	0
		2.賛助会費収入	4,486	4,486	0	0	0	0	0	0	0
		2.寄付金収入	1	1	0	0	0	0	0	0	0
		3.寄付金収入	1	1	0	0	0	0	0	0	0
		4.経常経費補助金収入	2,431	0	0	0	0	0	0	0	2,431
		5.共同募金配分金収入	9,519	0	1,429	567	862	0	1,130	3,368	0
		6.市受託金収入	3,592	0	0	0	0	0	0	3,592	0
		7.市受託金収入	5,065	0	567	567	0	0	1,130	3,368	0
		8.市社協受託金収入	862	0	862	0	862	0	0	0	0
		9.事業収入	407	0	287	287	0	0	0	0	0
		10.事業収入	120	0	0	0	0	0	0	120	0
		11.事業収入	287	0	287	287	0	0	0	0	0
		12.事業収入	1	1	0	0	0	0	0	0	0
		13.事業収入	90	90	0	0	0	0	0	0	0
		14.事業収入	90	90	0	0	0	0	0	0	0
		事業活動収入計(1)	17,065	4,708	1,716	854	862	0	1,130	3,368	0
		1.人件費支出	3,690	110	0	0	0	0	0	3,580	0
		2.職員報酬支出	110	110	0	0	0	0	0	0	0
		3.職員給料支出	2,700	0	0	0	0	0	2,700	0	0
		4.非常勤職員給与支出	880	0	0	0	0	0	0	880	0
		5.事業費支出	3,756	0	1,425	854	571	0	1,130	506	0
		6.諸謝金支出	190	0	0	0	0	0	115	25	0
		7.旅費交通費支出	70	0	50	0	0	0	10	0	0
		8.消耗器具備品費支出	489	0	173	121	52	0	109	77	0
		9.印刷製本費支出	504	0	150	90	60	0	177	132	0

区分 区分	收支 による 収支	勘定科目	内訳						共同募 金	
			法人拠 点合計	区社協 会務運 営	セーフ ティト ネット	日常生活 自立 支援	生活福 祉資金 支援	住宅支 援事業		
		5.光熱水費支出	456	0	180	90	90	0	96	0
		6.車両費支出	0	0	0	0	0	0	0	0
		7.燃料費支出	9	0	3	0	0	3	0	0
		8.修繕費支出	20	0	0	0	0	0	0	0
		9.通信運搬費支出	735	0	512	213	299	0	114	56
		10.会議費支出	40	0	20	20	0	10	0	0
		12.業務委託費支出	382	0	44	22	22	0	277	11
		13.手数料支出	57	0	50	50	0	6	1	0
		14.保険料支出	139	0	44	44	0	25	25	0
		15.賃借料支出	605	0	149	101	48	0	144	96
		16.租税公課支出	40	0	30	30	0	0	10	0
		24.雑支出	20	0	20	20	0	0	0	0
3.	事務費支出	1,532	1,532	0	0	0	0	0	0	0
	2.旅費交通費支出		40	0	0	0	0	0	0	0
	3.研修研究費支出		20	20	0	0	0	0	0	0
	4.事務消耗品費支出		294	294	0	0	0	0	0	0
	5.印刷製本費支出		150	150	0	0	0	0	0	0
	6.光熱水費支出		270	270	0	0	0	0	0	0
	9.通信運搬費支出		100	100	0	0	0	0	0	0
	10.会議費支出		100	100	0	0	0	0	0	0
	12.業務委託費支出		133	133	0	0	0	0	0	0
	13.手数料支出		35	35	0	0	0	0	0	0
	14.保険料支出		37	37	0	0	0	0	0	0
	17.雜支出		350	350	0	0	0	0	0	0
5.	助成金支出		7,464	0	291	0	291	0	2,862	2,230
	1.助成金支出		7,464	0	291	0	291	0	2,862	2,230
	6.負担金支出		172	172	0	0	0	0	0	0
	1.負担金支出		172	172	0	0	0	0	0	0
	事業活動活動資金収支差額(2)		16,614	1,814	1,716	854	862	0	1,130	3,368
	事業活動活動資金収支差額(3)=(1)-(2)		451	2,894	0	0	0	0	△ 2,230	△ 213
	1.施設整備等補助金収入		0	0	0	0	0	0	0	0
	2.施設整備等寄付金収入		0	0	0	0	0	0	0	0
	施設整備等取入計(4)		0	0	0	0	0	0	0	0
	1.固定資産取得支出		0	0	0	0	0	0	0	0

